

〈市勢の概要〉

- 面積 147.39平方キロメートル
- 人口 240,108人(男116,641人
女123,467人)
- 世帯数 69,350世帯

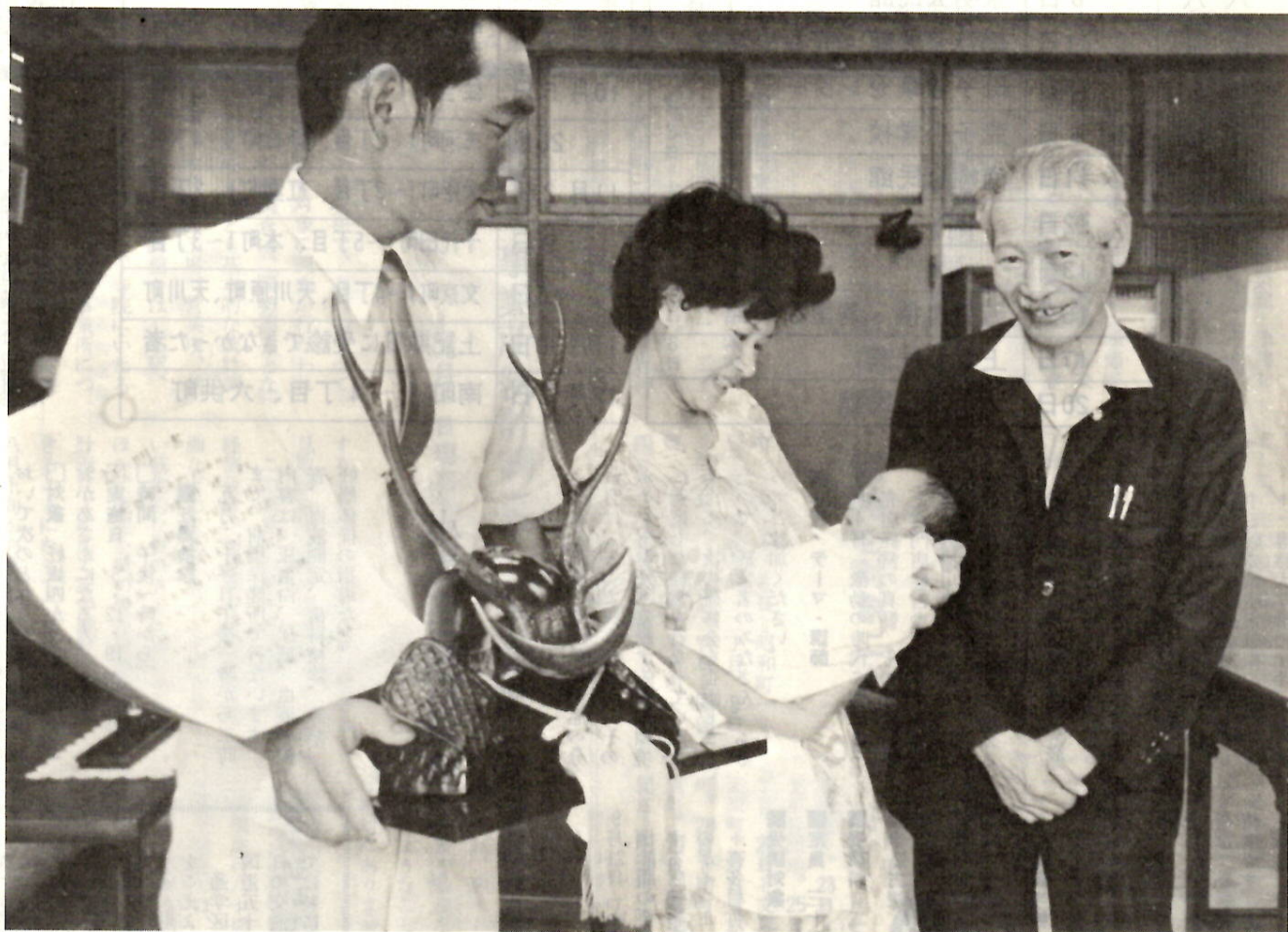
本市の人口

24万を突破

市制施行80年目・めざましい発展ぶり

本市の人口が、二十四万台に到達しました。

七月二十四日、大友町陸川雄さんの長男健ちゃんの出生届が市に提出されて、県下初の二



石井市長から、24万人目の市民として記念品を贈られた、陸川健ちゃんご両親。

とじて保存しておいてください。いつかまたお役にたつことと思います。

市民講座の二案内

◎各界6人の講師陣 ◎群馬会館で夜6時半から

各界の第一線で活躍する権威者を中央から招いて実施する市民講座は、すでに第十六回目をむかえ市民のための魅力ある文化事業として成長してきました。

今年も充実した企画のもとに六回にわたって実施しますが、みなさんの聴講をお待ちしています。

■日どり・演題・講師

9月4日(月)

「日本歴史よもやま話」
東京教育大教授和歌森太郎さん
「日本歴史学界・民族学界の中心人物。正しい歴史の見方が、民衆の課題であるということ。」

9月7日(木)

「マス・コミと人生」
テレビタレント桂小金治さん。
「落語界出身のタレント。庶民的正義感が幅広い支持を受けて、テレビで活躍中。」

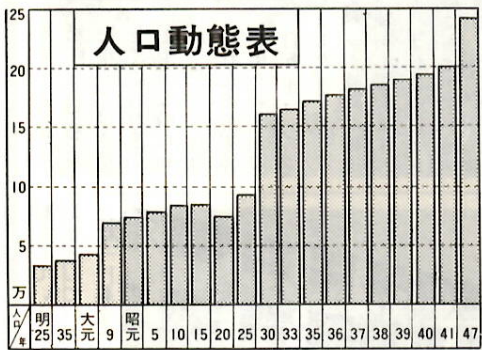
9月18日(月)

「日本の将来」
末来学者 坂本二郎さん。
「世界の流れから日本の将来を考える。うれつ子の若手末来学者。前、一橋大助教授。」

9月25日(月)

「見える世界・見えない世界」

さて、本市が市制を施行した明治二十五年当時の人口は、三万一千九百六十七人でしたが、その後の動態は下表のとおりで、二十万台に乗ったのが六年前の昭和四十一年。本年待望の二十四万台に達し市制施行八十周年日に当たるこの年にふさわしい贈りものとなったわけです。



□防災の日の行事

市では、九月一日の防災の日を記念して次の行事を行います。

□ポンプ操法大会およびプロパンガス、油火炎消火実験等

▽日時・場所 九月一日午前十時から十二時まで、競輪場西の市民広場。

▽主な内容 Ⅱポンプ操法大会は、前橋市防火管理者協会の主催で毎年この日に催されていますが、小型消防ポンプを持っている事業所が参加し、放水競技を行います。また、この後三十二メートル級はしご車の公開操法およびプロパンガスボンベ・大量石油類の消火実験を合せて行ないます。

▽消防総合訓練 ①日時と場所 九月一日午後一時三十分ごろから約一時間、敷島小学校およびその付近一帯。②主な内容 敷島小学校から出火したという想定で、消防車両十五台が出場し、敷島小学校およびこの付近一帯で消防訓練を行ない、合せて児童の避難訓練を行ないます。

8月の本のつどい

市立図書館

市立図書館の本のつどいは、八月二十六日(土)午後一時三十分から四時まで、二階高教室でひらきます。テーマは「美術の本」で、当日は今成磯吉さん寄贈による今成文庫の豪華美術図書百五十冊を展示、画家小見辰男さんによる「山口薫の世界」と題する講演があります。

□「簡保の資金」写真コンクール作品募集

締切9月30日

両面に簡易保険積立金融通施設(学校、住宅、道路、港湾など)が入っている、①白黒写真(四つ切)②カラー写真(35ミリ以上のスライド)を募集しています。

締切 九月三十日、送り先 東京都千代田区霞が関一三三三郵政省簡易保険局資金運用課。詳しいことは近くの郵便局へどうぞ。

胃の集団検診のお知らせ

市では成人病予防の一環として「県対がん協会」の行なう胃の集団検診を次の日程により行ないます。

ガンによる死亡は、脳卒中に次いで第二位となっています。ガンは自覚症状がなく、どうしてガンになるのかその原因がわからず、四十歳から六十歳までの成人者が多く罹患していることが特徴とい

われています。

健康なときに検診を受け、早期に発見治療すれば、百パーセントが治るので検診はただ一つの予防方法です。健康で明るい日常生活を過ごすため、この機会をのがさず検診を受けましょう。

なお、各町内で回覧により受診申し込みを受けますから申し込みは不要です。

■母親学級

九月の母親学級を前橋保健所において次のとおり開催します。

■妊婦検診

九月二十一日午後一時から二時まで、前橋保健所で行ないます。

検診車検診日程表(新市域)

月日	場所
9月4日	東公民館・元総社公民館
5日	桂菫公民館・上川瀨公民館
6日	永明公民館
11日	総社公民館・笈井小学校
18日	母子健康センター
10月6日	荒子小学校
11日	南橋公民館
12日	〃
13日	〃
16日	芳賀農協・清里公民館
17日	上北公民館
20日	下川瀨公民館

※検診時間は午前八時半から正午まで
※受付時間は午前八時半から十時まで

施設検診日程表(メディカルセンター)

月日	区域
8月17日	城東町1~5丁目
24日	若宮町1~4丁目、日吉町1~4丁目
31日	岩神町1~4丁目、敷島町
9月7日	昭和町1~3丁目、国領町1~2丁目、平和町1~2丁目、緑が丘町
10月5日	住吉町1~2丁目、表町1~2丁目
26日	三河町1~2丁目、朝日町1~4丁目
11月2日	大手町1~3丁目、紅雲町1~2丁目
9日	千代田町1~5丁目、本町1~3丁目
16日	文京町1~4丁目、天川原町、天川町
11月30日	上記期日に受診できなかった者
12月7日	南町1~4丁目、六供町

■集団献血のお知らせ

市では、ケガや病気で苦しんでいる人のために、健康なかたの血液を献血していただき、一人でも多くの人を救うべく次のとおり集団献血を行ないます。市民のみならずのご協力をおねがいいたします。

▼九月八日(金)午前九時三十分から十二時まで 萩町公民館。午後一時から三時まで 福祉センター。

小売店経営研修会

申込締切八月末・受講料二、八〇〇円

売れる商店、売れない商店の分け目は、どこで決まるのか、そのポイントを知り変動する商業環境に適切な経営を行なうための、次の研修会を企画しましたので、経営者のみなさん、ふるってご参加ください。

■日程・テーマ・講師

9月4日「激動の時代に伸びる小売店経営の真髄、その存在意義と専門店経営のポイント」東洋大学教授川崎進一さん。

9月12日「消費の多様化に広がる小売店のマーケティング商品構成、新製品開発による個性表現方法のポイント」経営コンサルタント東正高さん。

9月18日「小売店の創造的販売戦略とセールスプロモーション、ダイナミックな環境変化に即応する販売戦略と戦術のポイント」専修大学教授出正芳さん。

学校リレー訪問

中川小学校

中川小学校メモ
開校明治7年8月
校地面積14,368平方メートル
校舎面積5,023平方メートル
児童数880名
学級数24
教職員数29名

ぼくたちの中川小学校は、その名の通り、今から五百年前までは古い利根川の河原だったそうです。ですから校庭には小石が多くあります。その校庭の南東に「石棺」が置かれています。これは今から七十年ほど前、近くのかろうと山から発掘されたもので重要文化財の指定を受けています。

このように、古い話が多いのですが、開校は明治七年でもう百年をこえようとしています。通学区域は七か町です。そこに国道五十号線が通っています。一日の交通量は物すごいので、学校では特に交通指導に力を入れています。

また、トランペット隊が編成されて放課後、練習しています。曲目は、校歌・バラがさいた・ドレミの歌・こんにちにはトランペット・さあ太陽をよんでこい・などです。六年生と五年生の有志が参加しています。五月五日の子どもの日には、児童文化センターでドリル行進をひろうしました。音楽は、みんな大好きで毎朝の学級の歌の時間や木曜日の音楽朝礼の合唱や合奏は、楽しい時間になっています。これは、児童会の委員が中心に行なっています。

集まったものは、県庁のJ・R・C本部へ持っていき、第二次世界大戦の時、焼いた。集まったものは、県庁のJ・R・C本部へ持っていき、第二次世界大戦の時、焼いた。

あと二年で、学校は百周年をむかえます。ですからそれを記念して校舎の前に小さな森をつくりはじめました。木が植えられた石の山ができて、池には鯉が泳いで、ふん水も水を空にふき上げています。その中にベンチもおかれるそうです。今は、木が小さく日かげも少ないのですが、ぼくたちが青年になるころは、黒い日かげに汗をふくような森になると思います。「じょうぶで仲良く、しっかりと勉強」は学校の目標です。

市民スポーツ祭

サイクリングツアー

市教育委員会・市体育協会・市サイクリングクラブの主催による「サイクリングツアー」が、九月十五日午前八時市役所前出発(午前七時四十五分集合)群馬町から里見梨園のコースでひらかれます。

■参加料

参加料は無料ですが、入園料として実費一般百五十円、小中高校生百円を負担する必要があります。参加希望者は入園料を添えて九月十二日までに市教育委員会体育課(千代田町分室二階、電話32局六五三九)へお申し込みください。秋の一日を、サイクリングで梨狩りに参加しましょう。

■バスケットボールコース

市教育委員会・市バスケットボール協会主催による、バスケットボール教室を開設しますから、みなさんの参加をおねがいします。

8月19日・20日・29日・30日の午前9時から、市内大手町三十五労働会館で、初心者を対象にした甲乙丙について行ないます。

児童手当の請求書

提出しましたか?

「児童手当」は、①日本国民で前橋市内に住所がある人②十八歳未満の児童を三人以上養育しておりそのうち一人以上が昭和四十二年一月二日以降に生まれた児童であること③養育者の昭和四十六年の収入が、おおむね二百四十万円以内(扶養親族五人の場合)であること、に該当する人が請求できることになっています。これに該当する人で、まだ「請求書」を提出していない人は、お早めにお出しください。

■お問い合わせ

お問い合わせは市役所厚生課社会係(電話24局一二二内線二七)へどうぞ。

■訂正

前号各地の祭り記事で、総社神社の盆踊りを24・25日と訂正します。

3歳児健康診査前号で対象者の生年月日を昭和43年8月31日からとありましたが43年8月1日訂正。



現金一万円 東郷町四三九一
細野勝年さんから交通遺児のかたへ。

現金五千元 千代田町四丁目十
六十四、小林豊子さんから。

現金十万元 群馬社会福祉協
会・群馬県宗教団体連合会(代表
丸岡興舜さん)から高令者慰問浪
曲大会の益金を。

花菖蒲百株 小相木町六〇七の
梅山ハルさんから、市内の公園用
にと。

市老人福祉センター
入口にバス停できる

東武バスでは七月末日から新
線として「前橋駅～本町、敷島公
園～川原町線」を運行開始、敷島
公園奥にある市の老人福祉セン
ター前に「老人センター入口」とい
う停留所が設けられ、センターに
利用のみなさん便利になりました。

運行時間は、前橋駅発・始発午
前七時十分、終着午後九時十五分
で一日に三十三回。川原町発・始
発午前六時十九分、終着午後八時
三十五分、一日に三十五回です。

八月の市民の茶席

昨年六月から開設された「市民
の茶席」は一年以上を経過し、延
べ千二百人の参加者を数えていま
す。

八月の例会は、二十五日(金)
午前十時から午後三時まで、中央
公民館の茶室(前庭の奥)で開か
れます。この市民の茶席は、由緒
ある茶室を広く一般市民に開放し
利用していただくもので、ふだん
着で初めての人も気軽に参加で
きます。参加費は不要。今月の茶席
当番は前橋茶道会の荒館宗若さん
です。なお、来月は二十五日
です。

きれいな道路で
住みよい環境

8月は道路をまもる月間

九月一日から、市街地・団地を
対象に薬剤散布を実施します。
(糞虫、桑園地域は十月一日ごろ
から、不潔な所の薬剤散布を行な
う予定です)
暑夏も過ぎ、過ごしよい季節が
訪れてきましたが、食中毒、伝染
病の発生しやすい時期になってき
ました。市では、衛生害虫のぼく
めつ対策として次のとおり作業を
計画しました。なお、雨天や伝染
病の発生等の消毒作業が生じま
す。

薬剤散布のお知らせ

市街地・団地を対象に

14日 城東町一～五丁目、16日 緑が丘町、敷島町、18日 三河町一～二丁目、19日 南橋団地、荒牧団地、江木団地、20日 広瀬団地、山王団地、朝倉団地、21日 大利根団地、前箱田団地、川曲団地、22日 元総社10区団地、新



前橋通り。23日 朝日が丘団地、光が丘団地、25日 朝日町一～四丁目、26日 文京町、一～四丁目、天川町、27日 六供町、六供生用町、28日 南町一～四丁目、天川原町、29日 城東町一～五丁目、30日 石倉町。

47年度 事業所統計調査

9月1日現在で実施します

九月一日現在で、市内のすべて
の事業所を対象に調査が行なわれ
ます。この調査は、国勢調査とな
らぶのもっとも基本的な統計調
査で、事務所、工場、営業所、飲
食店、旅館、映画館をはじめ駅、
学校、病院、神社、寺院にいた
るまで、あらゆる種類の事業所につ
いて、経営組織、事業内容や従業
員数などを調べ、都道府県、市区
町村ごとの事業所数、従業者数の
規模やその産業別構成を明らかに

するもので、いわば日本の産業の
見取図を作る統計調査です。
この調査から作られる統計は、
経済政策、地域開発計画、都市計
画などのために欠くことのできな
い基本的な資料として用いられる
ほか、民間企業の販売計画や事業
計画などに広くその統計を利用す
ることになっていきます。市では
八月下旬から事業所統計調査の調
査員が市内すべての事業所を訪問
して、調査票の記入をお願いします。

大太鼓ほか講習会

市制施行八十周年を記念し、市
と観光協会では、市民みなさんに
永く親しまれる郷土芸能として、
大太鼓(名称未定)を創作するこ
とになりました。
講習会は八月下旬を予定してお
りますので、ご希望の方は市商工
部商政課にお問合せください。



天文教室
夏の星座と人工衛星を見よう

児童文化センター

天文教室シリーズの一環として
九月二日(土)午後五時三十分
から七時まで「夏の星座と人工衛星
をみる会」をひらきます。対象は
小学生四年生以上中学生まで、先
着六十人を受け付けます。(小学
生は父兄同伴)講師は津久田小教
諭大山美津子さん。申し込みは八
月二十五日～九月一日(ただし休
館日を除く)までに来館するか電
話(24局二五四八)で申し込ん
でください。受講料は無料。雨天、
曇天の場合は順延。ただし、三日
まで、以後は中止します。



前橋おどり・前橋ばやし
レコードを販売
¥450
前橋市観光協会
市観光協会では、前橋民謡レ
コードの前橋ばやし・前橋おど
りの予約販売を行います。価
格は一枚四百五十円(市販五百
円)。希望者は八月末日までに



中央公民館だより
郷土文学教室
郷土文学教室を次
のとおりに開催しますからご参加
ください。
会場 市内に在住在勤者で、十八歳以上
の男女。
対象 中央公民館洋間
日時 八月二十六日(土)午後一時から三時まで。
内容 「民謡詩人晩村」と題する、前橋市史編さん委員松田
徳松さんのお話しを中心に、「晩村の新民謡、少年・少女のための
作品と文学」について学習します。

47・8・1

ごみ収集日程表

社会部清掃課

区分	月	火	水	木	金	土
収集町名	日吉町1~4丁目 千代田町1~5丁目 朝日町1~4丁目	文京町1~4丁目 三河町1~2丁目 若宮町1~4丁目	平和町1~2丁目 城東町1~5丁目 六供町	大手町1~3丁目 昭和町1~3丁目 表町1~2丁目 紅雲町1~2丁目	国領町1~2丁目 岩神町1~4丁目 南敷島	住吉町1~2丁目 本町1~3丁目
	古江朝日 光箱後前 箱前川小 上駒上女 東朝二下 笄富飯泉今	市田が丘 日が田家 箱田二丁目 相島大形 長倉倉之 大井田 沢井	上細井町 関川口根 川日輪が 日緑荒	勝島町 鶴光路町 亀里閑町 山王団地 上朝倉鳥 上佐鳥町 南橋寺町 竜蔵木泉 江亀上	勝端沢気町 社町総社 社町総社 社町総社 大間屋町	三幸上西 下西片貝 大利根町 大利根2号 上田新田 下新田

この表は、毎週かわりません。適当な場所に貼っておき、ご利用ください。
収集日には紙袋に詰めて、朝八時までに出示してください。

全市週1回どり

灰・不燃物・キケン物収集日

社会部清掃課

区分	月	火	水	木	金	土
収集町名	岩神町1~4丁目 平昭町1~2丁目 国領町1~2丁目	南町1~4丁目 紅雲町1~2丁目 六供町	三河町1~2丁目 文京町1~4丁目 若宮町1~4丁目	日吉町1~4丁目 城東町1~5丁目 住吉町1~2丁目	大手町1~3丁目 千代田町1~5丁目 本表町1~2丁目	朝天川原町 上佐鳥町 朝後鳥町 下宮西山中 東公横亀鶴 新下力徳房
	上下北下上 竜青荒日川 田関川南 緑勝小端五 鳥小嶺金	元大石鳥 総社社屋 池上青	箱後前川 箱田新相 荷新相 市田が丘 日が根 朝光利根 大	三幸上下西 東上石亀 茨堀堤江	大泉富 荒西東飯 新二笄 上	川大屋磯 野中磯田 形

伝説とその付近

上杉謙信と長明寺(小島田町)

(80)



田植も終わって青田を両側に
見ながら、国道五十号線を小島田
の十字路のところで左に折れてみ
ました。それは、この付近にかっ
て長明寺(長命寺ともいわれてい
ます)というお寺があります。次
のような伝説があります。
「永祿の昔、越後の上杉謙信勢
が当国に攻め入り、那波城、勝城
を陥し、この深津の郷、桃井の庄
小島田町まで軍を進めてきた。
日既に暮れ、誓約して火をかけ
更に富田の貴船明神を焼き、そ
の火先によって
大胡まで進ん
だ。
その後謙信
は、長明寺再建
の約を履行しな
かったので、本
尊はやむなく寺
沢川をのぼり、
山谷に入った
が、後くたって
大胡に到り、一
字を建立した。
これが今の長善
寺であるといわ
れている」(木
瀬村郷土誌)
そこで、小島田町の下田亮太郎
さんをたずね、この辺のお話を伺
ってみました。
「わたしの家の前の道が、昔の
東街道(あずまかいどう)でして
ネ、そのわきにあったといいます
たいへん大きな寺だったよう
です。
明治三十七・八年ころでしたか
この辺を長明寺山といつて、一丈
(約三メートル)ほどの土手があ
りましたヨ、開こんでなくなつて
しまいました」
これを裏付けるように、字名で
はなく、「大門跡」「門前」「長
命寺跡」という地名が残っている
ともいわれています。室町時代
には、相当栄えたようで、一大伽藍
(がらん)があったことではし
ょう。

下田さんのこの土地も正式には
八日市という字名だそうですが、
八日市といえはここに八日市古墳
があり、明治三十九年に発掘され
たくさんの副葬品が出ています。
また下田さんは、
「いま飼育所があるでしょう、
この東側に昔池があったというこ
とで、この地に長明寺のつり鐘を
投げ込んだというのです。いまで
もこの話が出ますネ」
現在では、耕地整理の結果、す
っかり田畑となり、どこにあった
のか、わかりま
せん。
さらに下田さ
んは、大門跡に
ある「阿弥陀
(あみだ)様」
に案内してくれ
ました。
この阿弥陀様
は、仁治の供養
碑として有名な
ものです。高さ
一・三メート
ル、幅一メート
ル、厚五〇セ
ンチほどの石碑
です。
中央やや上に阿弥陀仏が彫り込
まれてあり、その下に五字五行の
文字が刻まれてあります。「幼な
くして死んだ子の霊が、成仏する
ために建てた」と記されてありま
す。仁治元年(一二四〇)十二月
十七日、橋清重という人が建てた
ものです。この人がどんな人か
かりませんが、あるいは、この土
地の豪族ではなかったか、ともい
われています。
それにしても、忘れ去られよう
としている伝説が、再びよみがえ
るものではないませんが、それに
してもめまぐるしい現代の中にあ
っても、いつまでも言い伝えたい
ものです。
【写真は、大門跡に建つ仁治の供
養碑】